

国立大学法人 宇都宮大学

地域デザイン科学部

School of Regional Design

コミュニティデザイン学科
コミュニティ



建築都市デザイン学科
建築



社会基盤デザイン学科
インフラ

芳賀・宇都宮 LRT
(次世代型路面電車システム)

シンフォニー病院
(本学卒業生設計)

ライトキューブ宇都宮
(隈研吾設計)

JR宇都宮駅東口

「宇大の/
イイ!」ところ

ちょうどいい距離感と規模感の

国立総合大学!

6学部を擁する総合大学で、R6年度からデータサイエンス経営学部が新設されました。国立大学ならではの充実した研究教育環境と少人数教育が特徴です。2つのキャンパスが近いための学中の引越しは不要です。

東京・関東・東北・北海道から

アクセスしやすい立地!

宇都宮から東京駅まで新幹線で50分、都内まで在来線でも90分です。東京や埼玉の自宅から通学する学生も多数います。東京への就職活動にも便利です。東京・山・海へのレジャーも日帰りで楽しめます。

都会と自然のバランスがよく

便利で生活しやすい周辺環境!

宇都宮市は人口約51万人の中核市です。物価も安く、家賃は東京の半額以下です。R5年にLRT(次世代型路面電車)が開通し、市内の移動が便利になって沿線エリアも発展します。大学周辺には一人暮らし用アパート、スーパーマーケット、クリニック等が多数あります。キャンパスの隣には大型のショッピングモール・シネコンがあり、市街地へも自転車ですぐなので、アルバイト先にも困りません。雪が降るのは年に1~2回程度で、ほぼ積もりません。



地域デザイン科学部共通科目



多様な分野を融合して、
地域デザインに関わる基本と応用を総合的に学習します。

学科の枠を超えて3学科混成の小グループに分かれ、ディスカッション、フィールドワーク、プレゼンテーションなどを通じて、コミュニケーション能力やリーダーシップを身につけながら活きた総合力を養っていきます。

1・2年生

地域コミュニケーション演習(1年生)

地域のさまざまな人々と円滑な対人関係をつくり連携するのに必要なコミュニケーションスキルを学びます。グループワークを通して、地域の特性を数量的に伝える手法、論理的文章として伝える手法、地域の地理的特性を読み解く手法などを体験し、それぞれが独自に問いを発見・表現できるようにし、地域でのコミュニケーションに必要な基礎力を養います。



地域デザイン訪問(1年生)

各学科で学外見学を実施し、地域社会のコミュニティや種々の施設、技術や対策の取組みに直接触れる授業です。その後、学科混成のグループに分かれて地域社会の特性特性や課題についてディスカッションし、その結果を発表します。

コミュニティデザイン学科

道の駅(宇都宮市、下野市、佐野市、群馬県川場村)、下野市役所、大田原市役所、那珂川町小砂地区、宇都宮市南図書館



地域防災(1年生)/地域防災演習(2年生)

「地域防災」は地域防災に関する基礎を学ぶ講義として、災害発生のしくみや災害に関する情報、公的機関及び企業等の災害対策について理解を深めます。「地域防災演習」では大学のある教室が避難所になったと仮定して、その運営方法を検討することで、「地域防災」や他の科目で学んだ内容と災害現場とのつながりを認識します。



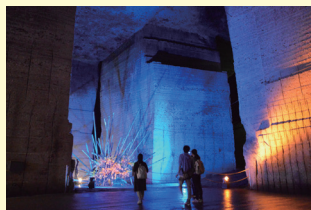
GIS入門・GIS演習(2年生)

GIS(地理情報システム)やリモートセンシングについて基本的な理論を学習するとともに、コンピュータを用いた演習を行うことで、地域の調査や研究でGISを実際に活用するために必要な初歩的な技能を習得します。



建築都市デザイン学科

日光東照宮、JR日光駅、門前のまちづくり、旧イタリア大使館別荘、旧英国大使館別荘、大谷資料館、大谷寺、屏風岩石材石蔵、旧大谷公会堂、大谷平和観音、カトリック松が峰協会



社会基盤デザイン学科

湯西川ダム、川治ダム、五十里ダム、勝瓜頭首工、鬼怒川上流流域下水道、鬼怒川堤防決壊復旧箇所(茨城県)、国道408号道路改良工事



地域デザインセンターユース

1年生から授業以外でも
自主的に楽しく地域で
活動する仲間がたくさん!



3年生

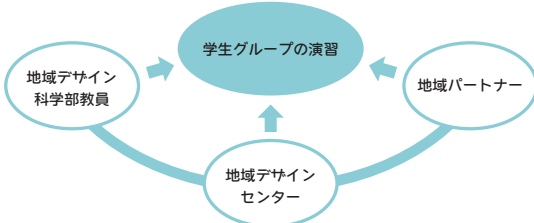
地域プロジェクト演習 大学と地域が一体となり次代を担う人材を育成

地域プロジェクト演習とは、地域デザイン科学部の3学科（コミュニティデザイン学科・建築都市デザイン学科・社会基盤デザイン学科）の3年次学生が混成で5~6人のグループに分かれ、実際に地域が抱える課題を調査・整理し、解決策を提案します。各学科の専門性に加え、地域対応力を身につけるための科目です。

総合力



地域プロジェクト演習の連携体制



3者が連携して学生の演習をサポートします。

県内自治体および団体、企業と連携し、20テーマが演習に取り組んでいます。地域デザインセンターでは、教育支援の一環として当演習をサポートしています。

令和8年度 テーマ一覧

- 栃木県**
 - LRT と東武宇都宮線の連携による広域公共交通ネットワークの強化
- 日光市**
 - ダムを観光資源とした水源地域活性化に向けた取り組みについて
- 塩谷町**
 - 塩谷町の若者の郷土愛を醸成するには
- 宇都宮市**
 - 市街化区域内の貴重な里山の保全・活用（鶴田沼緑地）
 - 日本遺産「大谷石文化」を遊んで学べる小学生向けツールの提案
 - 都心部の魅力向上と賑わいづくり —「八幡山公園通り地区」のまちづくりに関する事業—
- 鹿沼市**
 - 消防団 × 宇大生で築く地域コミュニティ
- 足利市**
 - アートによる地域活性化
- 佐野市**
 - 葛生駅周辺のにぎわい創出 ~過去と未来を紡ぐまち~
- 栃木市**
 - 新生！ハートランドへようこそプロジェクト
- 那須塩原市**
 - 子どものウェルビーイングを目指した、質の高い体験活動
 - 宇都宮大学学生が考えた那須塩原市の食材を使った商品提案
- さくら市**
 - 花と緑を取り入れた都市空間の提案
- 那珂川町**
 - アートでつなぐ~まちづくり~ 『絵本作家いわむらかずおの世界観』を核とした地域活性化
- 那須烏山市**
 - 新しい人の流れを作る ~0 から始める地域プロジェクト~
- 高根沢町**
 - たかねざわ 魅力再発見プロジェクト
- 壬生町**
 - みぶのおもちやと地域ブランディング
- 小山市**
 - こどもの居場所づくりにおける現状と課題の分析・アクションプラン作成
- 団体・企業**
 - 地域に関く高齢者施設のあり方
 - ふるさと納税制度を活用した地域全国に向けた情報発信とファンづくりの取り組み

教えて！ 地域プロジェクト演習の魅力

演習に取り組んでいる3年次生に、この授業の魅力について聞いてみました。

- Q**：この演習の面白いところを教えてください。
- A**：多分野（他学科）の学生と意見を交えるところに面白さを感じています。
- A**：地域に出て、地域の課題を現地の方と一緒に考え、自分たちの手で解決に向けた取組を検討していけることです。



- Q**：グループ指導教員から一言お願いします。
- A**：若い力で地域の課題解決に向けて楽しみながら取り組んでほしいと思います。



演習ではグループ指導教員が定期的にサポートに入ります。

- Q**：地域パートナーから一言お願いします。
- A**：難しい課題ですが、学生たちは前向きに取り組んでいます。地域パートナーとしても、今回の取組を通して、普段行政では知ることができない部分を知ることができています。

学生の声



コミュニティデザイン学科 3年

実際に現地へ出向きそこに暮らす住民の方から直接お話をお聞きするという経験が出来たことがとても良かったと感じています。普段の大学の授業であればあまり関わることのない沢山の方と交流を深めることで今までの自分にはない新たなアイデアや考え方を得ることに繋がりました。



建築都市デザイン学科 3年

始めはパートナーさんとの連携がうまくいかず進行が滞っていたが、教員の方々ならびにセンターの方々の熱心なサポートがあり、プロジェクト中盤からうまく軌道に乗り始めたとき、班員全員で喜んだのを覚えている。各班員がプロジェクト成功に向けて強い意志を持ち、同じ目標に向かって各人の持つ個性と能力を十分に発揮できたから乗り切れたと思う。



社会基盤デザイン学科 3年

調査で行ったアンケートはうまく聞きたいことが聞けずもどかしさや後悔があった。地域の方やパートナーさんはじめ大学の先生方など多くの大人を巻き込んだプロジェクトになっていったときは迷感かけてしまい申し訳ないと思う一方、大きなことをしている実感もあって楽しかった。努力が結果につながって嬉しい。



コミュニティデザイン学科



ワークショップや社会調査の手法を徹底的に学び、実践し、真の対話力を身に付ける



横断的に専門科目を学ぶことで一人ひとりのもつ独創的な課題発見・解決力を育む



コミュニティデザインを学ぼう

誰も経験したことのない新しい未来の暮らしを描くために



どんな人とも話せる自信を持てる



塚田貴大さん
(2019年度卒・食品会社勤務)

幅広く学ぶことは中途半端なのではなく、すべてを自分の興味や楽しみの入り口にしていくこと。学生生活での成果はとにかくどんな人とも話せる自信がついて、そして、話したいと思えるようになったことです。

幅広い分野を学んだことが県庁で役立つ



石川真帆さん
(2020年度卒・栃木県庁勤務)

～昔ながらの学部学科にピンとこないあなたへ～

「コミュニティデザイン」とは、地域資源を知り・磨くことで可能となる、持続可能な暮らしの実現にむけて、人々や組織がよりよくつながるしくみを作ることです。

例えば、誰もが輝けるまちづくり、子供の食育、里山保全、観光による地域活性化、多文化理解の促進などの新たな取り組みを実践していくためには、これまでとは異なる課題解決のアプローチが必要であり、コミュニティデザインの力が必要とされています。

授業ではグループワークが多いため、自然とコミュニケーション能力が身につきます。幅広い分野を学べるため、自分の興味関心のある分野を見つけやすいことも魅力です。県庁の行政職は定期的に異動があるため、大学で幅広い分野を学んだことが活かされることを期待しています。

Department of Community Design



建築都市デザイン学科



Department of Architecture and Urban Design



人をまもる
人をいやす
人をつなぐ
建築を学ぶ

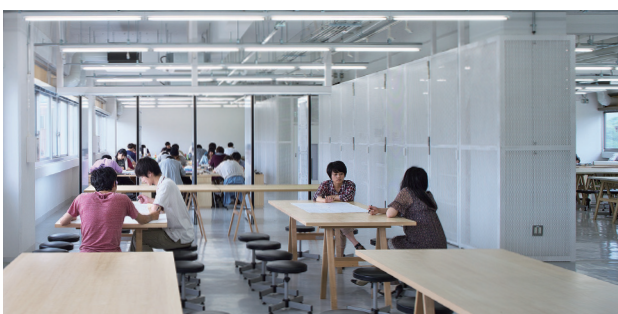
学生による設計作品 設計製図課題や卒業設計を通じて建築設計の基礎を学び、自らデザインし設計する能力を身につけます。



多様な学びのフィールド 学内での授業だけでなく、地域や海外でも学びます。



地域との協働 地域とつながり、様々なプロジェクトを推進しています。



製図室 1人1台の製図機が用意され、24時間、365日いつでも使用できます。



数年前にできた学部ですが、先輩は少ないですか？

宇都宮大学の建築は創設 40 年以上の歴史があります。業界で活躍している卒業生がたくさんいます。



建築教育として、どのようなことを学びますか？

建築物を主な対象として、計画・意匠、構造、環境・設備、材料・施工、再生・安全、設計製図について学びます。



地域を学ぶ授業が多いようですが、他大学と同等の建築教育は受けられますか？

もちろんです！一部の授業では、建物の発注者を想定した地域の方々にもご参加いただくなど、他大学以上に実践的な建築教育を行っています。また、左下の写真のように1人1台の製図台を備えた製図室がある等の充実した学修環境は、国立大学ならではの。



一級建築士の国家資格は取得できますか？

卒業すれば自動的に一級建築士の受験資格を得られるカリキュラムとなっています。



就職先は栃木県が多いのですか？

多くの卒業生は、東京などの大手企業で活躍していますが、地域で活躍している人もいます。



社会基盤デザイン学科



インフラ 社会資本と 土木工学

社会資本（インフラ、infra）とは、私たちの社会経済活動を支える道路・交通安全施設、鉄道、河川、港湾・空港、上下水道、公園などの公共施設のことです。私たちの生活を守り、生活を豊かにする様々な施設である社会資本について専門とする学問が土木工学（Civil Engineering）になります。社会基盤デザイン学科（Department of Civil Engineering and Regional Design）では、学部4年間（十大学院2年間）を通して社会資本の整備における調査、計画、設計、施工ならびに維持・管理に必要な知識や技術である土木工学とその関連分野について学びます。

まちづくり

豊かな社会活動を
続けられるまちづくり

安心・安全・快適な社会を実現して、より良い豊かな暮らしを営むためには上下水道・電気・ガス・通信設備などのライフラインの整備や、公園整備・自然環境保全・街並みの保存や再生など、住民参加型の仕組みづくりが必要です。

生活産業基盤

生活を直接支える産業基盤

生活や産業の持続的な発展に欠かせない電力源となる発電所、農業・工業で利用される水源、食・住に直接関わる農業・林業・水産業など人の社会活動を継続するために不可欠な多くの産業を支える基盤づくりが求められています。

道路

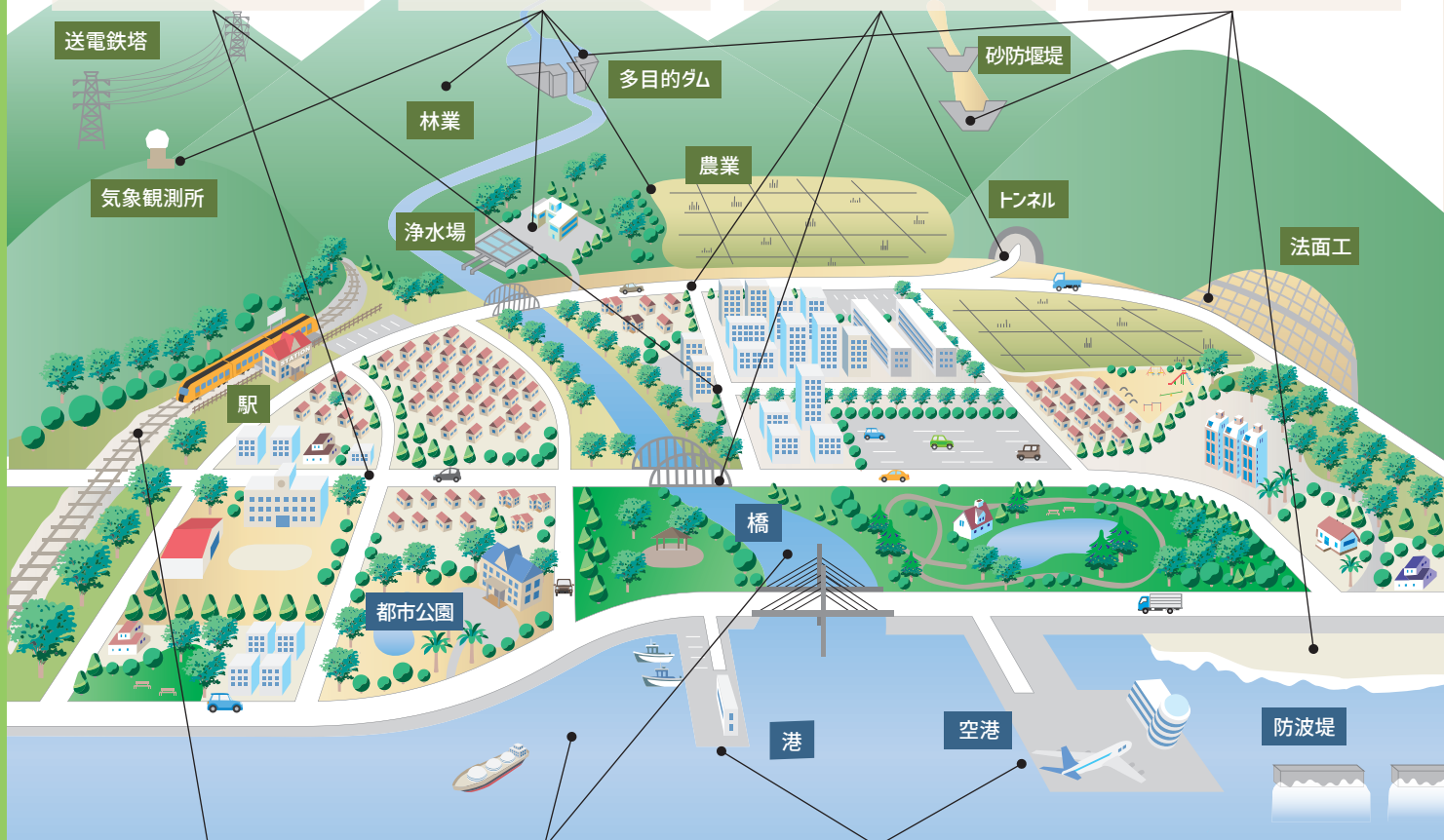
人の生活や社会・
経済活動を支える

身近な生活道路、街区の区画道路トンネルや橋梁を含めた地域を結ぶ幹線道路や高速道路など通勤・通学、物流、観光などの日常生活や経済活動を支える道の整備・維持が求められています。

防災

市民の生命や財産を守り
社会を迅速に立ち直らせる

地震、洪水、土砂災害、火山噴火、豪雪等、自然災害等から市民の生命や財産を守り、社会が被害から迅速に立ち直るためには、災害を防ぐハード面の整備と計画策定などのソフト面での対策が必要です。



鉄道

環境や社会に優しい
大量輸送機関

新幹線をはじめ身近な鉄道、地下鉄、路面電車など、時間に正確で速く人や物資を大量輸送でき、かつ省エネルギーで環境にやさしい輸送手段として期待されています。

河川・海岸

利水・治水・環境

水道水や農業用水、発電等への利水や、台風や豪雨による氾濫、津波、高潮などの水害を防ぐための治水、親水空間として快適な河川・海岸環境を整備することが必要となります。

港・空港

海と空から社会を繋ぐ

日本の国際競争力の強化と国民生活の質の向上に向けて、輸出入の増加や地域・国際間交流の活性化、外国人観光客の増加を行うため、輸送力強化に向けた港湾・空港整備が重要になります。

SDGsと土木

SDGs（持続可能な開発目標）と社会資本整備・土木工学は密接に関係しています。



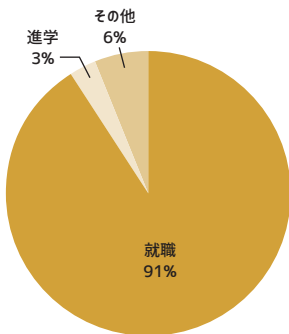
卒業後の進路

コミュニティデザイン学科

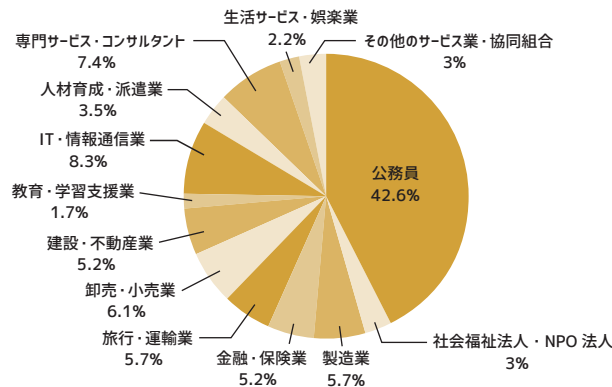
Department of Community Design

卒業生の就職状況 (直近5年間)

●進路状況



●産業別就職状況



●主な就職先

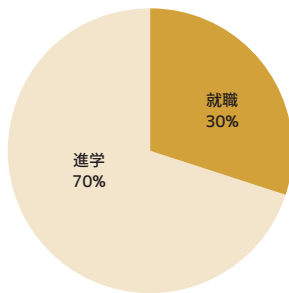
厚生労働省、経済産業省、県庁、特別区(東京23区)、市役所、国立大学法人、全国社会福祉協議会、足利銀行、栃木銀行、七十七銀行、みずほFG、JR東日本、日本旅行、JR東海ツアーズ、関東自動車、国分関信越、NTT東日本、秋田テレビ、毎日新聞社、マイナビ、NPO法人ETIC.、とちぎコブ生活協同組合

建築都市デザイン学科

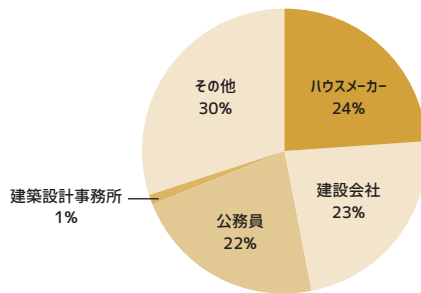
Department of Architecture and Urban Design

卒業生の就職状況 (直近5年間)

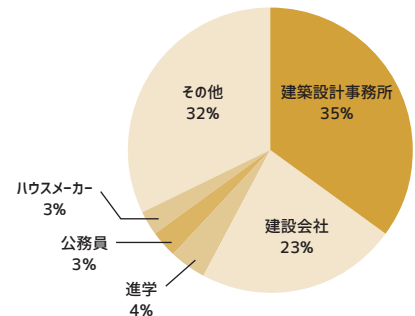
●進路状況 (学部卒業生)



●産業別就職状況 (学部卒業生)



●産業別就職状況 (大学院修了生)



●主な就職先

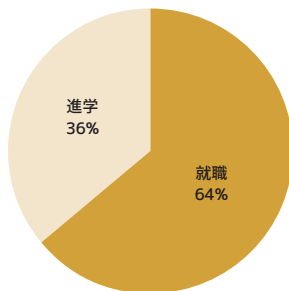
大成建設、大林組、清水建設、鹿島建設、西松建設、梓設計、日建設計、横総合計画事務所、積水ハウス、三井ホーム、旭化成ホームズ、大和ハウス工業、JR東日本、LIXIL、都庁、県庁、市役所

社会基盤デザイン学科

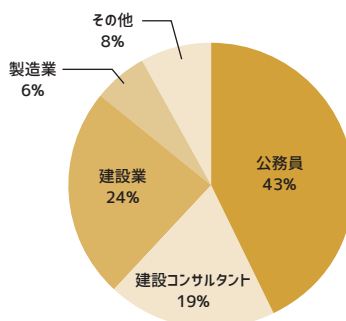
Department of Civil Engineering and Regional Design

卒業生の就職状況 (直近5年間)

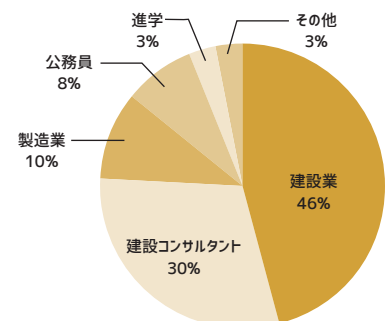
●進路状況 (学部卒業生)



●産業別就職状況 (学部卒業生)



●産業別就職状況 (大学院修了生)



●主な就職先

鹿島建設、清水建設、大林組、五洋建設、前田建設工業、ピーエス三菱、横河ブリッジ、建設技術研究所、八千代エンジニアリング、長大、いであ、応用地質、太平洋セメント、JR東日本、JR東海、NEXCO東日本、首都高速道路、国土交通省、都庁、県庁、市役所

お問い合わせ



陽東キャンパス事務部地域デザイン科学部係
〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東 7-1-2
TEL: 028-689-6231 FAX: 028-689-6009
E-mail: rdo@a.utsunomiya-u.ac.jp
<http://rd.utsunomiya-u.ac.jp>

入学試験概要案内 (2027年入学者向け)

宇都宮大学 地域デザイン科学部入試情報

<http://rd.utsunomiya-u.ac.jp/admission.html>

入学選抜に関するすべての事項は、本学ホームページの入試情報、ならびに『学生募集要項』にて必ず確認を行ってください。(以下は、2026年1月時点の情報に基づいております。)

各選抜試験の募集人員 ※各入試の詳細は、学生募集要項を参照してください。

学科名	前期日程	後期日程	総合型	私費外国人留学生	第3年次編入学試験
コミュニティデザイン学科	33名	7名	7名	若干名	-
建築都市デザイン学科	37名	7名	3名	若干名	3名
社会基盤デザイン学科	25名	7名	5名	若干名	3名

コミュニティデザイン学科

総合型選抜 A(一般)

●第一次選考

調査書、事前提出資料(活動経験等を踏まえた進学後の学習について)及びその他提出された書類により選考する。

●第二次選考(第一次選考の合格者に対して実施する。)

グループディスカッション、面接、大学入学共通テスト(国語・数学・外国語の3教科4科目)の成績等を総合して決定する。

一般選抜(前期日程)

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の総合点により決定する。

●大学入学共通テスト

「文系」または「理系」の区分のうち、いずれかが高得点の区分を採用(※1)

教科	区分	科目名等	配点
国語	共通	国語	200
地歴・公民	文系	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から2科目(※2)	200
	理系	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から1科目	100
数学	文系	数ⅠA、数Ⅰから1科目及び数ⅡBC	200
	理系	数ⅠA、数ⅡBC	
理科	文系	基礎、物、化、生、地学から1科目	100
	理系	基礎、物、化、生、地学から2科目(※3)	200
外国語	共通	英(リスニング含む)、独、仏、中、韓から1科目(※4)	200
情報	共通	情	100

●個別学力検査

教科	科目名等	配点
その他	小論文	400

一般選抜(後期日程)

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の総合点により決定する。

●大学入学共通テスト/一般選抜(前期日程)に同じ

●個別学力検査

教科	科目名等	配点
その他	面接	300

私費外国人留学生入試

出願書類の他、日本留学試験の成績、TOEFLのスコア、本学の学力検査等の結果を総合して決定する。

●日本留学試験

日本語、総合科目、数学(自由選択) 出題言語は日本語

●個別学力検査

小論文、面接

(※1) 教科ごとに異なる区分を選択することは出来ない。

(※2) 公倫と公政の組み合わせは選択できない。地歴公を選択する場合、地歴公で選択解答するものと同一名称を含む科目は選択できない。

(※3) ただし基礎を選択する場合、基礎において選択解答するものと同一名称を含む科目は選択できない。

(※4) リーティングの配点は、1.5倍(150点)に、リスニングの配点は0.5倍(50点)にそれぞれ換算して配点の合計200点とする。建築都市デザイン学科については、同様の配点の合計200点を0.75倍し150点に換算する。また、英語外部資格・検定試験の利用は行わない。

(※5) 2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用。

(※6) 数学あるいは物理の1科目、または、数学及び物理の2科目を受験することを可能とします。

数学あるいは物理のいずれか1科目を受験した者については、その受験した科目の得点により合否判定を行い、数学及び物理の2科目を受験した者については、数学あるいは物理のいずれか得点の高い科目を採用し合否判定を行います。

建築都市デザイン学科

総合型選抜 A(一般)

●調査書、面接、造形実技の成績等を総合して決定する。なお、大学入学共通テストは課さない。

一般選抜(前期日程)

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の総合点により決定する。

●大学入学共通テスト

教科	科目名等	配点
国語	国語	150
地歴・公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から1科目(※5)	75
数学	数ⅠA、数ⅡBC	150
理科	物、化、生、地学から2科目	150
外国語	英(リスニング含む)、独、仏、中、韓から1科目(※4)	150
情報	情	75

素点が200点・100点の科目については、0.75倍した150点・75点を配点とする。英語の配点は※4による。

●個別学力検査

教科	科目名等	配点
数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C(各科目の内容は募集要項にて要確認)	300

一般選抜(後期日程)

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の総合点により決定する。

●大学入学共通テスト/一般選抜(前期日程)に同じ

●個別学力検査

教科	科目名等	配点
その他	面接	100

私費外国人留学生入試

出願書類の他、日本留学試験の成績、TOEFLのスコア、本学の学力検査等の結果を総合して決定する。

●日本留学試験

日本語、数学(コース2)、理科(物理必須及び1科目を自由選択) 出題言語は日本語

●個別学力検査

面接

社会基盤デザイン学科

総合型選抜 A(一般)

●出願書類、プレゼンテーション、口頭試問(数学・物理)を含む面接の成績等を総合して決定する。なお、大学入学共通テストは課さない。

一般選抜(前期日程)

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の総合点により決定する。

●大学入学共通テスト

教科	科目名等	配点
国語	国語	200
地歴・公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から1科目	100
数学	数ⅠA、数ⅡBC	200
理科	物理(必須、配点200点)、化、生、地学から1科目(配点100点)合計2科目	300
外国語	英(リスニング含む)、独、仏、中、韓から1科目(※4)	200
情報	情	100

●個別学力検査

教科	科目名等	配点
数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C(各科目の内容は募集要項にて要確認)	500(※6)
物理	物基・物	

一般選抜(後期日程)

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の総合点により決定する。

●大学入学共通テスト

数学の配点を前期から1.5倍し200点→300点とする。他は一般選抜(前期日程)に同じ。

●個別学力検査

教科	科目名等	配点
その他	面接	300

私費外国人留学生入試

出願書類の他、日本留学試験の成績、TOEFLのスコア、本学の学力検査等の結果を総合して決定する。

●日本留学試験

日本語、数学(コース2)、理科(物理必須及び1科目を自由選択) 出題言語は日本語

●個別学力検査

数学、面接